

【アイドマHD】小松島市とNPO 法人ウィズワーク・ラボ 地方創生に関する包括連携協定を締結 ～ 多様な働き方の実現を目指したチャレンジ～

株式会社アイドマ・ホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役：三浦 陽平、以下：当社）は、小松島市（徳島県小松島市、市長：中山 俊雄）および特定非営利活動法人ウィズワーク・ラボ（徳島県徳島市、理事長：角 香里、以下：ウィズワーク・ラボ）と「地方創生に関する包括連携協定」を2024年9月20日（金）に締結しました。



▼協定の目的

当社は、「多様な働き方を通じた地方創生を推進し、一層の地域社会の発展を図る」という小松島市の考え方に賛同し連携協定締結に至りました。小松島市とウィズワーク・ラボが連携し運営する「こまつしま働き方支援センター」と当社も連携し、小松島市の方々の新たな可能性の創出に加え、地域社会のさらなる発展と、市民サービスの質向上を図り、地域における新たな可能性を広げることで、持続可能な社会の実現に貢献します。

▼今後の取り組み

多くのママ・パパに在宅で働く機会と環境を提供する

家庭と仕事の両立、働く機会の創出を通して所得向上を支援します。

柔軟なキャリアパスを提供

既存の職種に縛られない柔軟なキャリアパスの実現機会を提供するため、リスキリングに力を入れ、新たなスキルセットを提供し、多くの働く機会と新たな可能性の創出を構想しています。

これらの取り組みを通じて、多様な人材が活躍できる社会を実現し、持続可能な経済成長に貢献してまいります。

▼株式会社アイドマ・ホールディングスについて

出産や子育て、介護を理由に会社やフルタイムでの働き方が困難になり、退職を余儀なくされた方が在宅で短時間からでも働ける環境をつくるため、2015年より主婦・主夫のための求人サイト「ママワークス」を運営。お子さまが寝ている間だけ、幼稚園や小学校に行っている間だけなど、スキマ時間を有効に活用しながら働ける求人を多数掲載しています。

それ以外にも、フルリモート正社員求人の特化した求人サイト「ReWorks」や、経営者の右腕をコンセプトにしたリモート副業に特化した求人サイト「CXO works」などを運営。2024年2月末現在、累計55万人超の会員さまにご利用いただいています。

私たちは、事業を通じて、時間や場所の制約に捉われずに働く機会を創り出し、働く一人ひとりが、自らの市場価値を高め、同時に仕事と家庭の両立ができる、そういった新しい働き方を創出してまいります。

▼調印式 登壇者プロフィール



株式会社アイドマ・ホールディングス
社長室 室長
本田 新

熊本県出身 31歳。関東にある大手住宅メーカーにCADオペレーターとして入社。その後、世界的にも有名な某ラグジュアリーホテルにドアマン・営業として勤務した後、当社に転職。営業、監査、採用や新規事業の立ち上げなど幅広い業務に従事し、2022年5月より社長室 室長に就任。

■株式会社アイドマ・ホールディングスについて

企業名：株式会社アイドマ・ホールディングス
本社所在地：東京都品川区上大崎 2-13-30 oak meguro 5・10F
代表者：代表取締役 三浦 陽平
設立：2008年12月22日
事業内容：営業支援事業、業務支援事業、経営支援事業
ホームページ：<https://www.aidma-hd.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社アイドマ・ホールディングス ブランド広報室
E-mail：press@aidma-hd.jp